

ファミリーマート  
ありがとうの16<sup>th</sup><sub>contest</sub> 手紙てがみコンテスト

こどもたちの  
未来のために・・・



最優秀作品賞  
受賞作品集  
2024

株式会社ファミリーマート  
<https://www.family.co.jp>

ファミマ ありがとう 検索





# CONTENTS

## ファミリーマートありがとうの手紙コンテスト2024

今年度16回目となる本コンテストは、夏休みの前に全国約1万9千校・約594万児童に向けてご案内し、結果7月1日から9月30日の間で、応募総数3,451通にも上る心温まる作品をいただきました。甲乙つけがたい力作ぞろいの中から選ばれた、文部科学大臣賞、全国7つのブロックを代表する最優秀作品賞全20作品、新設しましたSDGs賞全7作品、審査員特別賞全28作品、学校団体賞全14校・団体をご紹介します。なお、本コンテストの詳細報告は、ファミリーマートのホームページでもご紹介させていただいております。

([https://www.family.co.jp/sustainability/children/thanks\\_letter.html](https://www.family.co.jp/sustainability/children/thanks_letter.html))

- ★文部科学大臣賞受賞作品紹介 ..... 4
- ★最優秀作品賞受賞作品紹介 ..... 5
- ★SDGs賞・
- ★審査員特別賞受賞作品紹介 ..... 25
- ★学校団体賞受賞校・団体紹介 ..... 32



## ファミリーマートのサステナビリティ

ファミリーマートに関わるすべての皆さんと「コンビに」なり、持続可能な社会の実現に向けたファミリーマートらしいサステナビリティの取り組みを推進していきます。

- ★サステナビリティ ..... 33

## 実施概要

- |                |                            |               |  |
|----------------|----------------------------|---------------|--|
| <b>応募期間</b>    | 2024年7月1日(月)～<br>9月30日(月)  | <b>最優秀作品賞</b> | 低学年部門(1・2年生)、<br>中学年部門(3・4年生)、<br>高学年部門(5・6年生)<br>部門ごとに審査 合計20名<br>※全国を7ブロックに分割し、審査を実施 |
| <b>応募資格</b>    | 小学校1年生～6年生                 | <b>SDGs賞</b>  | 各ブロック1名 合計7名   |
| <b>審査</b>      | 一次、二次、最終審査会と3回<br>の審査を経て決定 | <b>審査員特別賞</b> | 各ブロック4名 合計28名  |
| <b>最終審査会</b>   | 2024年12月2日(月)              | <b>学校団体賞</b>  | 各ブロック2校・団体 合計14校・団体  |
| <b>文部科学大臣賞</b> | 全国から1名                     | <b>応募総数</b>   | 3,451通   |

## ご報告にあたって

この度は、「ファミリーマートありがとうの手紙コンテスト2024」に作品応募をいただき、誠にありがとうございました。今年度は、全国から3,451通という大変多くのご応募をいただきました。先生方、保護者の皆さまをはじめ関係各位に改めて御礼申し上げます。

本コンテストは、こどもたちが感謝の気持ちを言葉にする機会として回を重ね、本年で16回目を迎える事が出来ました。また、2019年には文部科学省後援事業の認定を受け、応募者の中から、感謝の視点・表現において最も高い評価を得た作品に対して「文部科学大臣賞」が授与されています。

コロナ期を乗り越えたこどもたちの作品には、身近な人への感謝だけでなく、自然や環境、住みやすい街などへと対象の広がりを感じます。今後もさらに豊かな感性を育んじいただくことを目的に、本年のコンテストより「SDGs賞」を新設しました。将来がより良い社会になることが予想されるような、こどもたちの豊かな思考力と表現力をもった作品に贈られます。受賞作品はいずれも、こどもたちの想いが込められたものばかりです。是非ご一読いただけましたら幸いです。

高度なAI技術とDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進により、教育現場においても「デジタル化」の普及が進んでいることと存じます。人と人とのコミュニケーションの形も変わる中、自分の気持ちを「文字」や「言葉」に表して「ありがとうの手紙」を書くことは、感謝の思いを強く実感する機会であるとともに、文字を書くことの大切さ、手紙という形あるツールが持つ温かみを知る機会にもなることと確信しております。

ファミリーマートはこれからも時代の変化をチャンスと捉え、原点である「あなたと、コンビに、ファミリーマート」のコーポレートメッセージのもと、地域社会の皆さんと「コンビに」なり、企業活動を推進してまいります。未来を担うこどもたちに「感謝」の想いを育み、地域に「ありがとう」が溢れる社会の実現に向け、これからも本コンテストの回を重ねてまいりたいと考えております。

令和7年1月 吉日

株式会社ファミリーマート 代表取締役社長 細見 研介

# 審査員 講評

**審査員**  
児童文学作家、  
日本児童文学者協会会員  
**いとうみく**

人のつながりが危惧される一方、私たち大人は「知らない人とは話をしてはいけない」などとも子どもたちに伝えています。防犯・安全教育としてこれは必要なことです  
が、どこか淋しさを感じていました。そんな中、今年寄せられた手紙には、地域の人や通学途中で顔を合わせる人、マンションの管理人さんなど、名前は知らない〇〇さんへという感謝の手紙が多くみられました。子どもたちを見守ろうという大人たちがこんなに存在する。そしてそんな大人たちに感謝できる子どもたちがいる。そのことがたまらなくうれしかったです。

**審査員**  
作家・日本ペンクラブ会員  
**野中 栄**

毎年、世の中の出来事や動きが、子どもたちの手紙に反映されていることに驚かされます。子どもたちは高感度のラジオのように、大人たちの思いや言葉をキャッチして、やがて自分自身の声として、外の世界に表明していくものなのかもしれません。だからこそ、私たち大人は、何をどのように言うか、注意深く、思慮深くあらねばならないのだ、と思います。今回も、子どもたちの素直な「ありがとう」の声に、私自身、とても励されました。心温まる手紙の数々に感謝しています。

**審査員長**  
池上 彰 ジャーナリスト

こどもたちの感謝の対象が自然、地球、木などにまで広がっていることが印象的でした。その陰には先生方の心のこもった指導もあるように思います。手紙の中には、校長先生が毎日一緒に弁当を食べてくれる、転任した先生が修学旅行先に会いに来てくれたなど、こどもたちに寄り添う姿がたくさん登場します。暗い話題が多い昨今、このように素晴らしい先生方が頑張っておられる限り日本の教育は大丈夫、と感じ入りました。環境へのやさしさ、そして学校のやさしさに出合う審査となりました。

**審査員**  
株式会社小峰書店  
代表取締役社長  
**小峰 広一郎**

16回目を迎える本コンテストですが、年々こどもたちが環境問題を自分ごととして考えるようになってきているように感じます。興味をもったテーマに関して、自分で掘り下げて調べ学習を行ったことは、今後生きるうえでの糧になるのではないかでしょうか。身近な人、大切な人への想いを綴るテーマでは、エピソードを表現力豊かに生き生きと描写し、自分自身の気持ちの変化もしっかりと捉え、全体的にレベルが高かったと感じました。こどもたちのあたかくやさしい気持ちがあふれた多くの手紙に出合うことができたことに感謝しています。

**審査員**  
株式会社ファミリーマート  
執行役員 マーケティング本部  
サステナビリティ推進部長  
**岩崎 浩**

これまでご家族、友人、先生など生活に身近な方々を対象とした手紙が多くたのに対し、年を重ねるごとに地球、食べ物、住みやすい街づくりに貢献されている方々など、感謝の対象の広がりを感じます。毎年このコンテストを通じてこどもたちの手紙を読むことで、あらためて私たち大人が持続可能な社会づくりに向けた取り組みを進め続けることの大切さに気付かれます。ファミリーマートはこれからも、本コンテストを通じてこどもたちの未来に向けた成長を応援して参ります。

# 文部科学大臣賞

たなか ゆめの  
田中 夢乃さん(3年)  
国立学園小学校

伝え続けくれる人へ

今年の八月六日、私は広島の平和記念式典に参列しました。ゼミが合唱する前に、音楽で戦争についての本を読み、人々や生き物にどんなひかいが起きたのかを知りました。お母さんと勉強した学どうも開は私と同じ年の子たちのことを、たのでの日の夜はねむれないほどむなか苦しくなりました。広島でささいに見た原爆ドームには天井がなくて、空が見えます。熱いのがあまりにとけてしまったからです。資料館では、丸こけになた三りん車の前で私は動けなくなくなりました。横に、あだ写真では今の私と弟と同じように、姉弟で手をつないで、七くならた子は弟と同じ年の三歳でした。こんなに小さな子がどれだけ苦しめただろう。いたかただろう。となみだが止まりませんでした。

次の日の式典では多くの人が七くならた方を想って、なみだを流していく、平和をいいのる気もちの強さを感じました。そして式典で、話したくないつらいけいけんを私たちに伝え続けるために、話してくれるひ爆者の方がいることを知りました。私はまだ三年生で知らないことや分からぬことかたくさんあります。でも今年の夏、私は分からぬことをそのままにはしないと決めました。

私は広島を見てきたことも、聞いたことも、せれません。知ろうとする、忘れないこと、伝え続けること、地球に住む私たちを守る一歩になると信じています。

私たちのためにつらいことを話してくださいざる方に、ありがとうございます。そして、戦争について、いよいよ勉強してくれたお母さんにもあります。田中 夢乃より



## 受賞お祝いコメント

◆審査員から

平和祈念式典に参列し、原爆ドームの資料館で感じたことをしっかり自分で受け止めて、被災した人々に心を寄せている心の有り様がとてもよく伝わってくる。しっかりとした内容は、年齢以上の力を感じる。

◆校長先生から

素晴らしいですね。いつもよくがんばっていますね。実際に広島に行って、原爆ドームを見て、資料館を見学して、被爆された方のお話を聞いてきたんですね。だから、お手紙の中にある言葉の一つひとつに夢乃さんの熱い想いが込められています。お手紙を読んで感動しました。日本は世界で唯一、核兵器が実際に使われた国。その結果、どのようなことがあったのか、起きているのかということをこれからもずっと世界の人たちに伝え続けていく責任があります。

◆保護者様から

今年の夏、戦争について多くのことを真摯に学んでいましたね。学童疎開など戦争の辛い現実に目を背けず、学んだことを伝え続けようと思いつき、我が子ながら日々学ぶことも多く、心から尊敬しています。

かとなりさんへありがとう  
ぼくはまいあさがこうへいく  
とき「おはよう」とあかるいこえで  
あいさつをしてくれます。おばあ  
ちゃんが「だいじにそだ」とている  
おしゃなみせてくれたり、ぼくの  
がい、こうのけがんしたり、それから  
いっこうへります。

ときどき、ぼくは、がいこうへいき  
たくないきがんのひもあります。そんな  
ひは、おはようのこえがいちゃくな  
しまいます。でも、おばあちゃんは、  
いつも、じっこりおはようといってくれ  
ます。あいさつをしてもらうとうれしい  
きがんになります。  
ぼくのおいちゃんおばあちゃんは  
とおくにいてあそびたいけどかくに  
いくはのおばあちゃんがいて  
うれしいです。いつもありがとうございます。  
とったえたいです。



**最優秀作品賞**

羽鳥 利空さん(1年)  
郡山市立桃見台小学校

審査員から  
✿

通学途中であいさつを交わすおばあちゃんへの感謝の気持ちを、自分の感情を  
伝えながら素直な言葉で伝えている。書きたい内容がきちんと整理できている。

弟のけんとへ  
けんとが父の日にうえて来たヒマワリ、花びらが  
花火のようなアサガオ、学校から持てて来たうすむら  
さきのアサガオ、わたしが学校でうえて来た白いホウ  
セシカ、お母さんの赤いニチニチリク。わたしたちが  
毎日水をやっているおかげでにわできれいにさ  
いてるね。けんとにとって今年の夏休みはどうです  
か。

けんとはうまくお話できないけれど、さい近  
けんとが、わたしとお母さんが作った絵カードを使、てほし  
い物ややりたいことをつたえてくれるよね。わたしは、  
けんととおしゃべりしているようでとてもうれしいよ。

けんとがはじめて「ゲームセンターに行きたい」と  
絵カードでつたえてくれた時、カード作りは大へん  
だったけど、「がんばってよかったです」と心から思たよ。  
けんとの夏休みのしゅく題で「バナナくん体そろ  
があるよね。お兄ちゃんとけんととわたして体そろ  
をおどるのはえ顔があがれるほど楽しいよ。

けんと、いつもいっしょにあそんでくれてあり  
がとう。これからまだあつい夏休みがつづくけど  
元気にたくさん思い出を作っていくね。  
なつきより

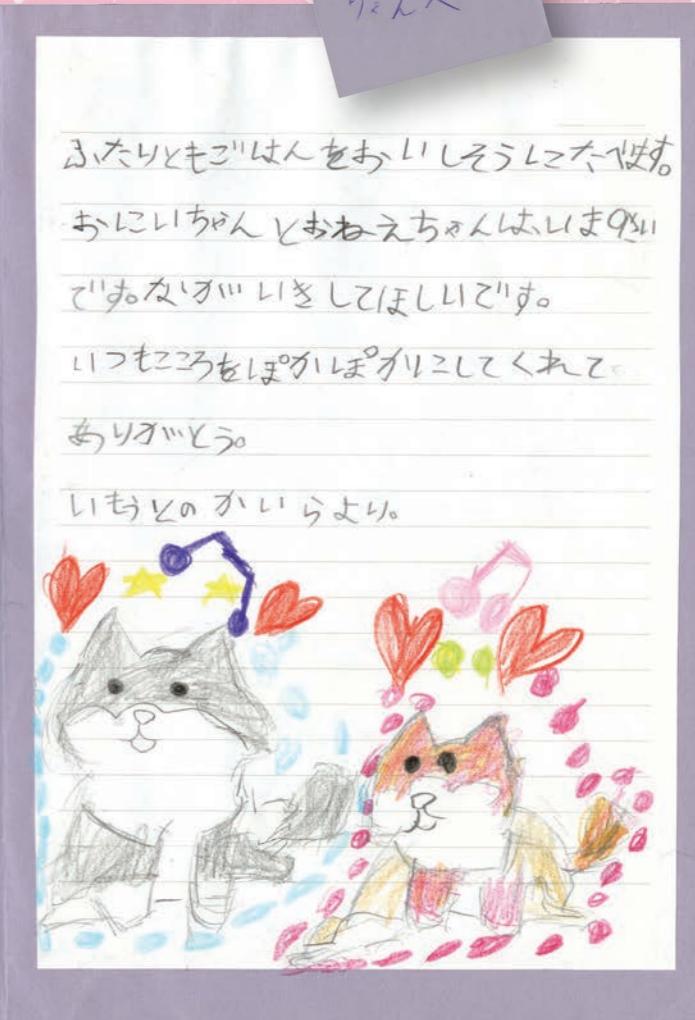
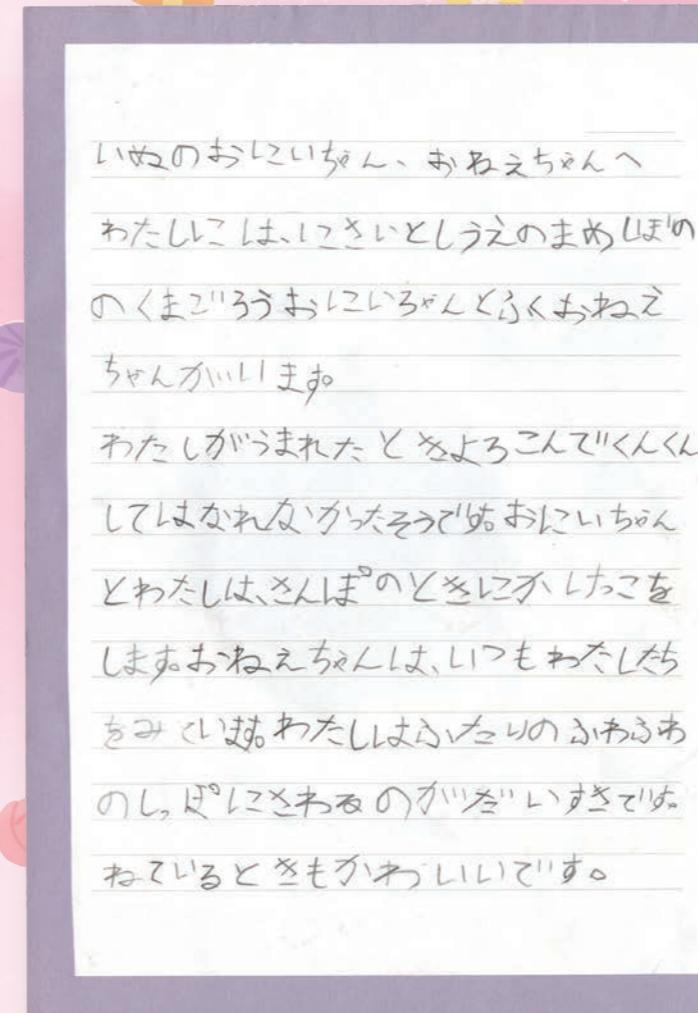
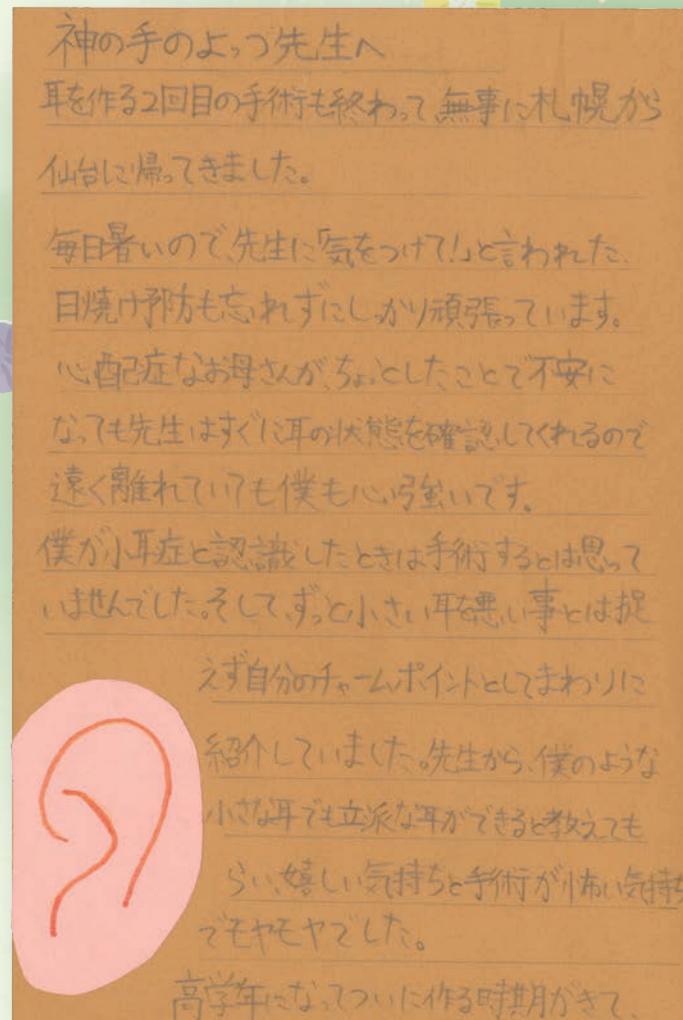


**最優秀作品賞**

大和田 菜月さん(3年)  
白河市立白河第二小学校

審査員から  
✿

弟との日常が具体的に丁寧に描かれている。お母さんと一緒に作った絵カードで  
弟とコミュニケーションをとっている様子から、家族の温かな絆も伝わってくる。



なりた かのん  
**成田 洋光さん(6年)**  
聖ドミニコ学院小学校

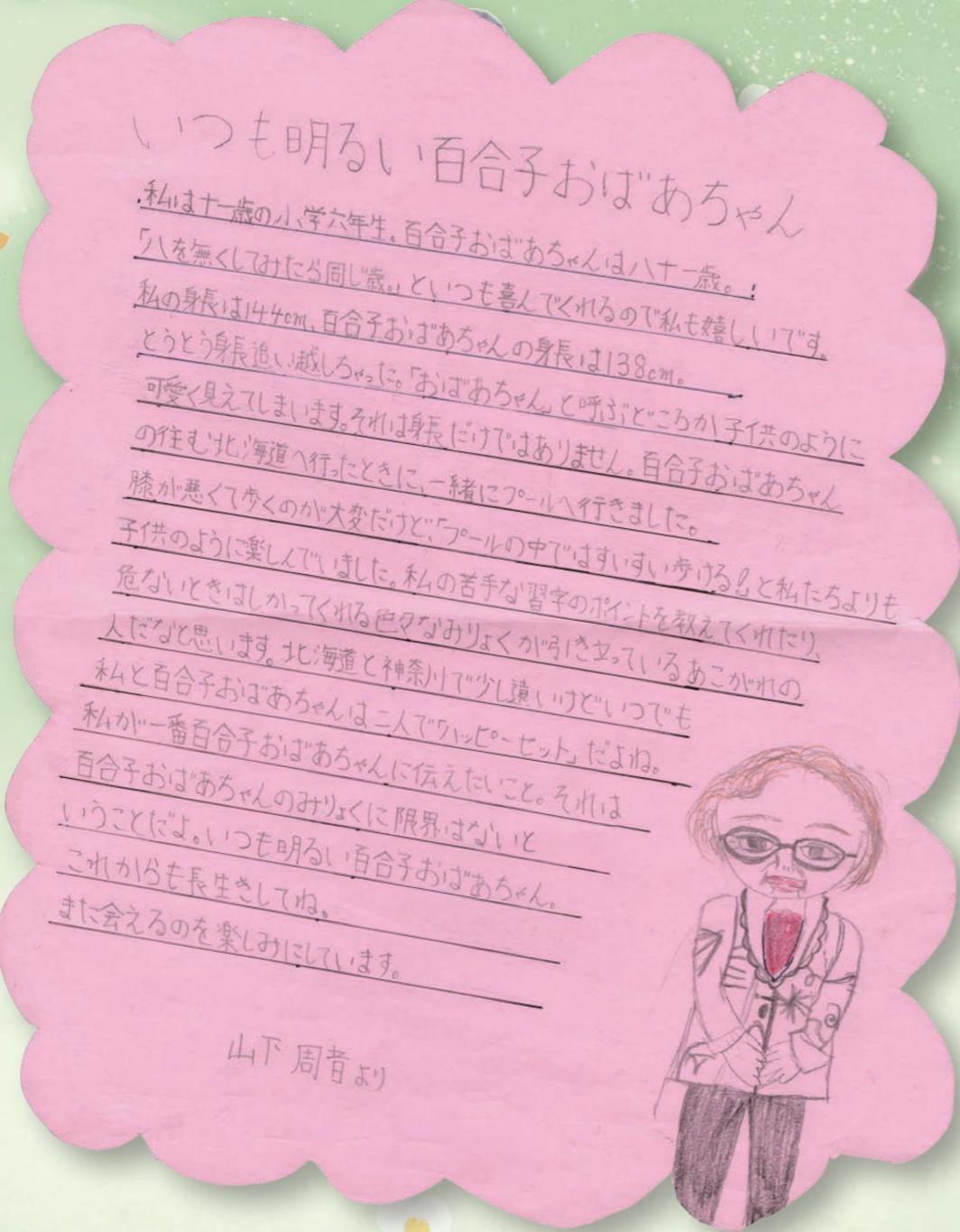
耳を作ることになった課程と、その時の想いが丁寧に表現されており、お世話になつた先生への感謝が伝わってくる。耳の切り絵、全体の構成が内容を引き立てている



にし かいら  
**西 樞良さん(1年)**  
星美学園小学校

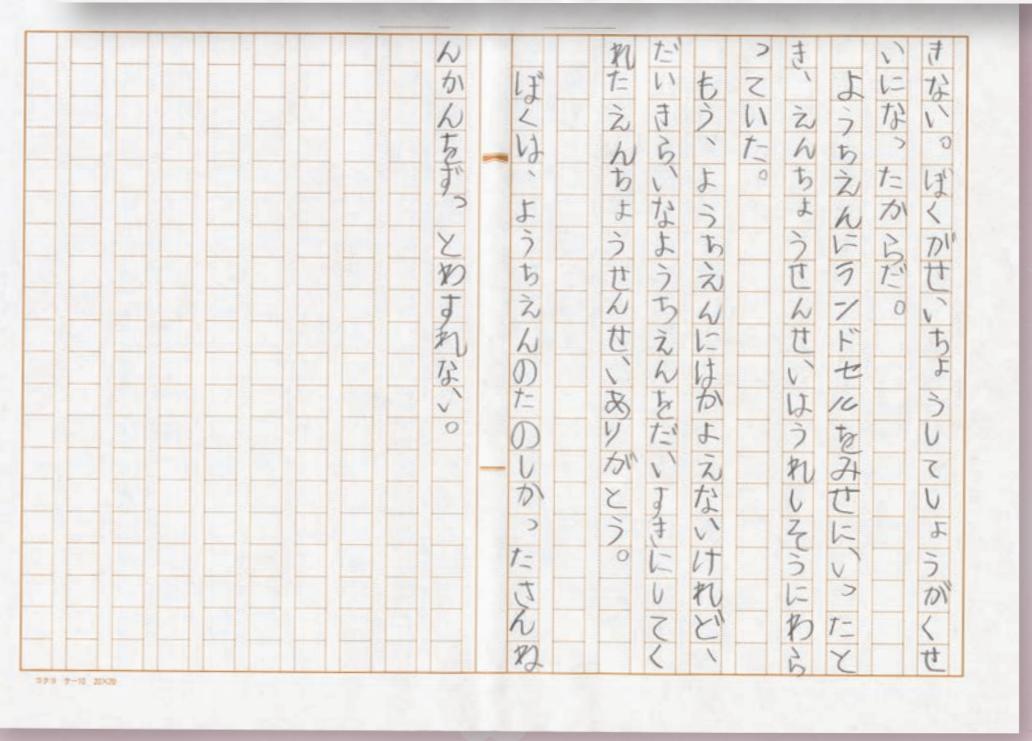
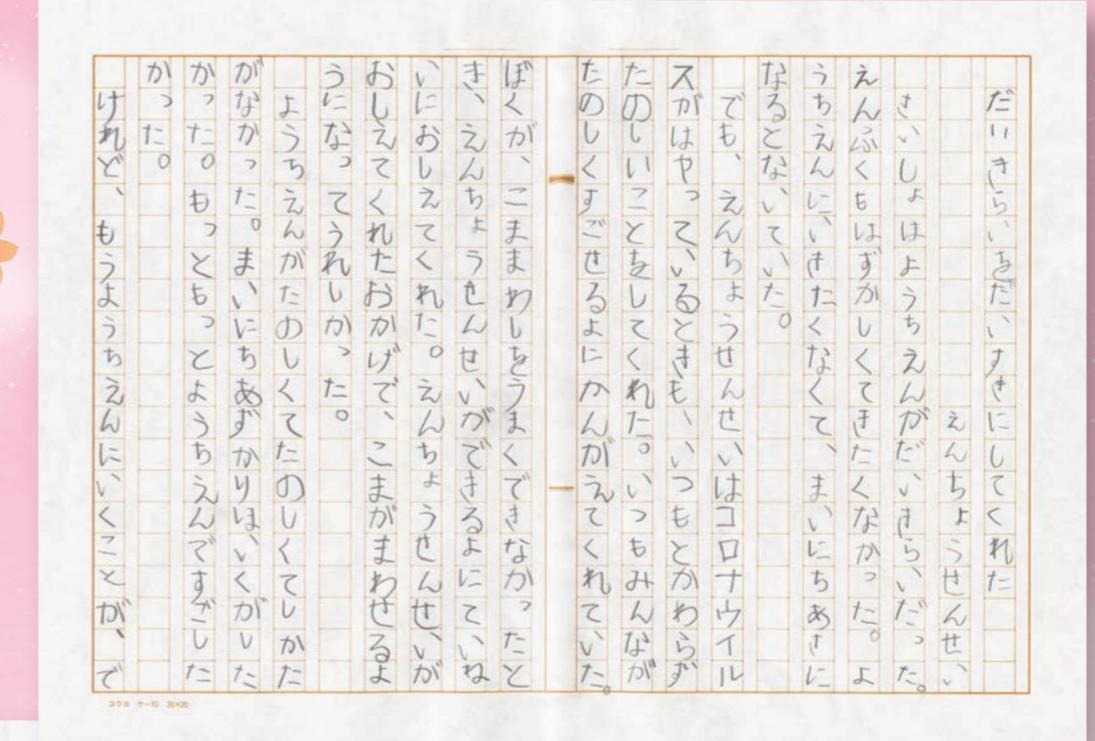
審査員か

家族の一員である犬たちを兄と姉のように慕っている様子がほほえましく、深い愛情を感じさせる。擬態語を用いた表現やイラストから犬の愛らしさがよく伝わってくる。



やました あまね  
**山下 周音さん(6年)**  
平塚市立金目小学校

おばあちゃんと自分の年齢、身長を書いた始まりから引きつけられる。「ハッピーセット」など随所に豊かな表現を感じる。おばあちゃんへの想いがあふれている作品。



園長先生への感謝の気持ちが強く伝わってくる。楽しい思い出をたくさん作ってくれた園長先生の人柄も読み取れ、自分の気持ちを素直な表現でまっすぐ伝えている。

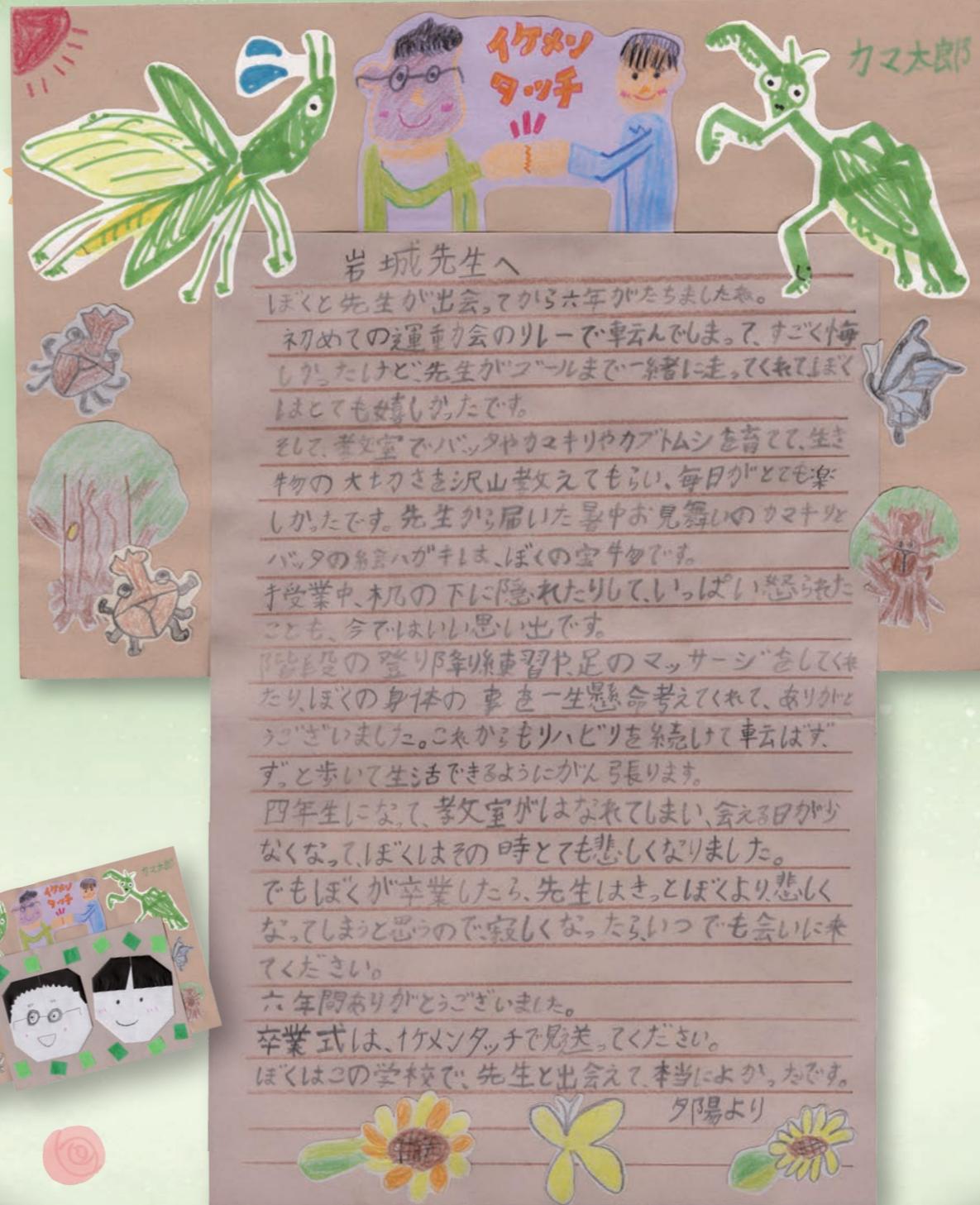


## 最優秀作品賞

おかだ まひろ  
岡田 真大さん(4年)  
船橋市立法典東小学校



審査員から  
具体的な出来事が丁寧に書かれていて、自分を支えてくれる人たちに対する感謝の想いがより伝わってくる。カラフルなイラストも内容を引き立てている。

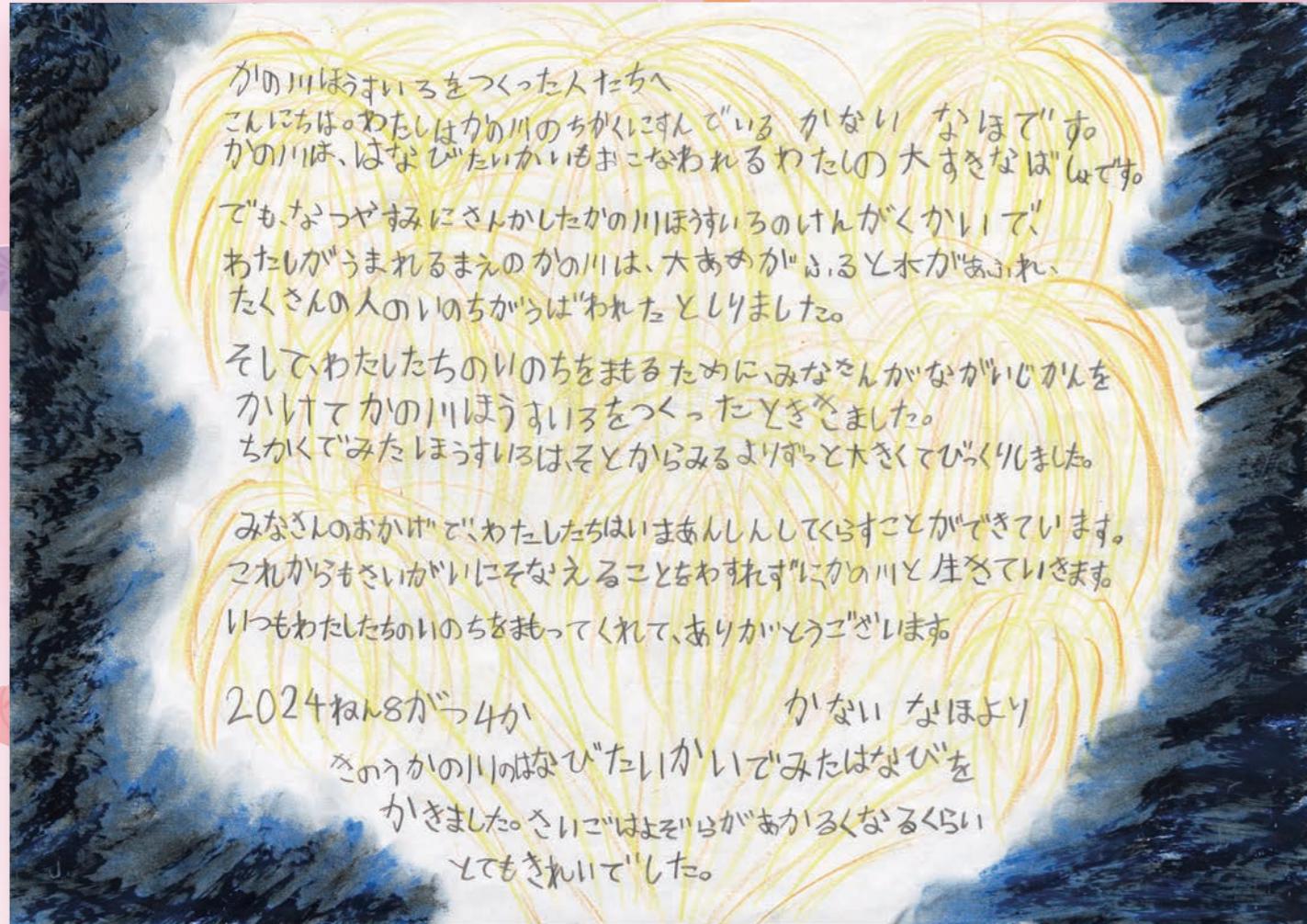


## 最優秀作品賞

すずき ゆうひ  
鈴木 夕陽さん(6年)  
埼玉県立越谷特別支援学校



審査員から  
たくさんの思い出が綴られ、いつも見守ってくれた先生の優しい人柄も想像できる。  
イケメンタッチや昆虫の貼り絵も素晴らしい、先生への感謝の気持ちがあふれている。



## 最優秀作品賞

かない なほ  
金井 菜穂さん(1年)  
伊豆の国市立葦山南小学校



大好きな場所である川の歴史を知り、放水路を作ってくれた人たちへの感謝の  
気持ちが丁寧に綴られている。花火のイラストも内容を引き立たせている。




**ひとしおじーへ**

おじー元気にすごしていますか?  
 宮古島はまだあついですか?愛知県も  
 あつい日が続いているけれども元気  
 です。おじーと文通を始めた1年半がすぎ  
 ました。何通といたのか数えてみたら  
 10通とありました。文通を始めた時  
 は4才の人に何で書けばいいのかわから  
 なかたし手紙に七手をいくら分はして  
 ますか?かの間で手紙を書くことは  
 自分で住所を書いて切手もはて郵便に入  
 れます。おじーの手紙には毎回、クイズがある  
 から答えを覚えるのが楽しいし正かいすと  
 次の手紙にこぼうびが入っているのも  
 嬉しいです。最近、文通を始めた気づいた  
 ことがあります。それは字が少しすつきれいに書  
 けるようになります。漢字を書くことを意き

するようになったことです。学校で習って  
 ない漢字も言葉で書くようになりました。  
 今年の夏休みは1年ぶりに会えてうれしか  
 ったです。一番の思い出になりました。宮古島  
 は遠いから手紙を送ってもすぐに返してきま  
 せん。なかなか会えないから、美しい時もある  
 からじ文通で話しかができるのは楽しい  
 です。おじーとは、これからもながく文通が  
 したいので元気で長生きして下さい。  
 おじーもじいと文通してくれてありがとうございます。  
 今度愛知県にも遊びに来てね。待っています。

紅葉より



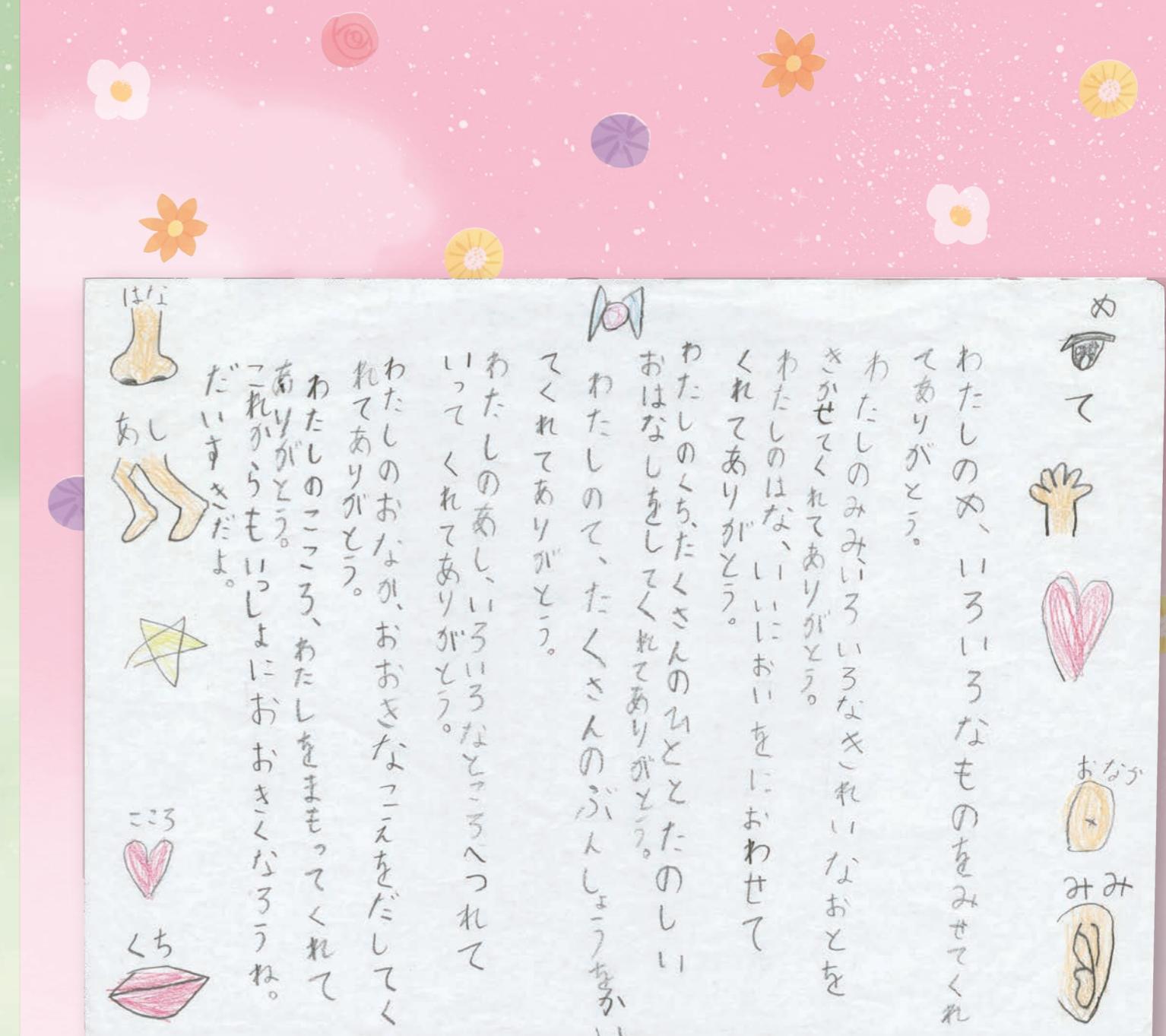
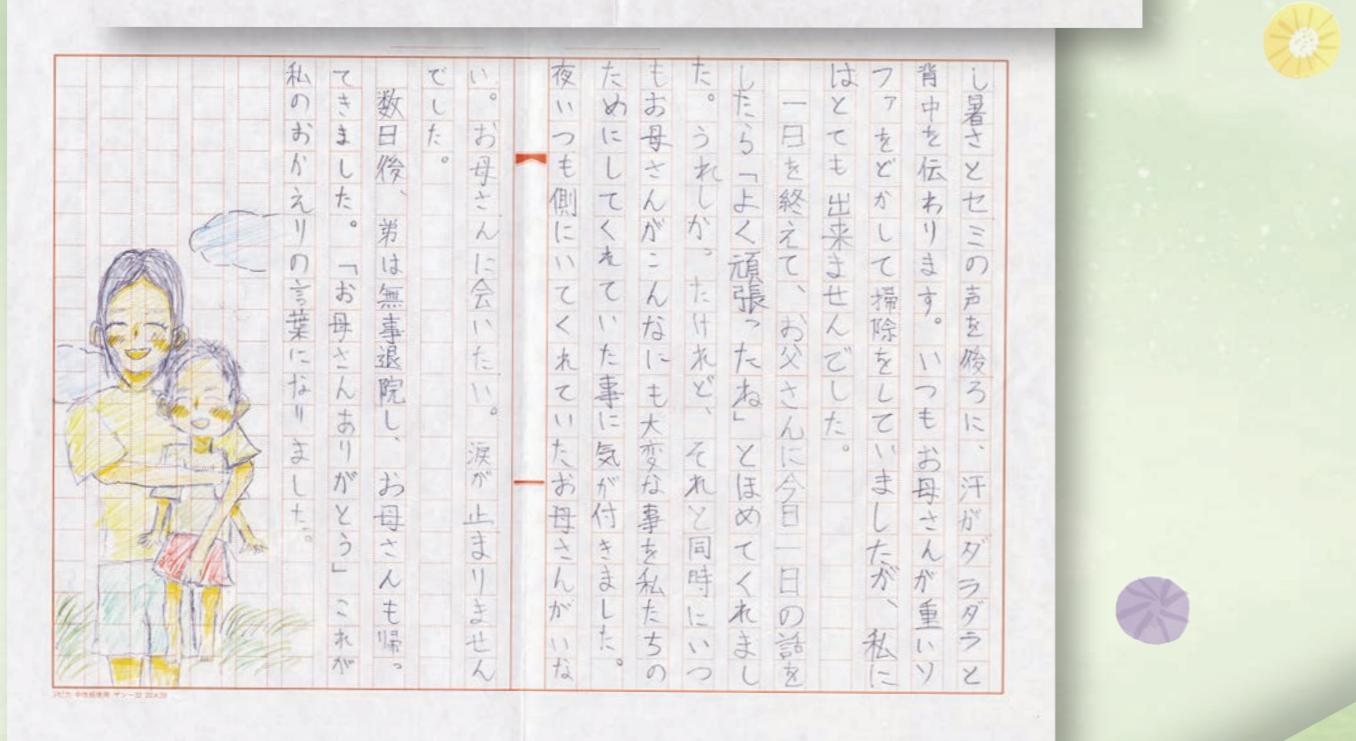
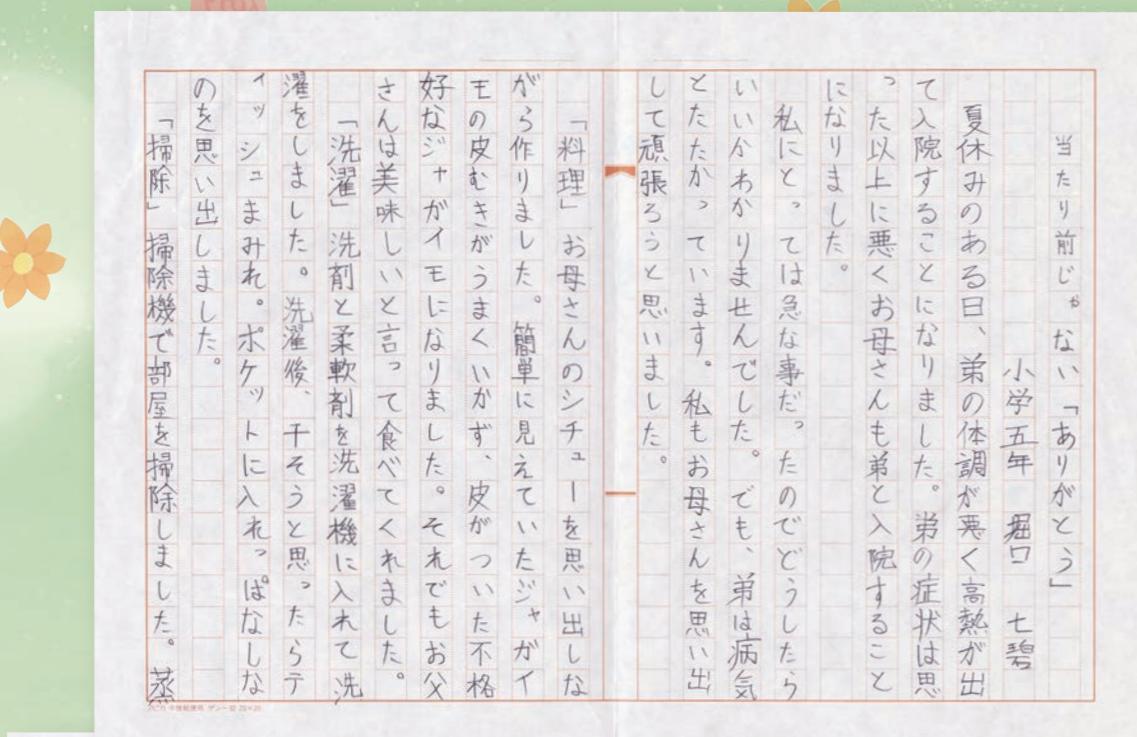


## 最優秀作品賞

ひらやす もみじ  
平安 紅葉さん(3年)  
豊橋市立羽根井小学校



字も丁寧で、おじーとの文通を通じて多くのことを学び、成長した自分の様子も  
 きちんと書けている。日本地図の貼り絵と写真のアイデアも良くできている。

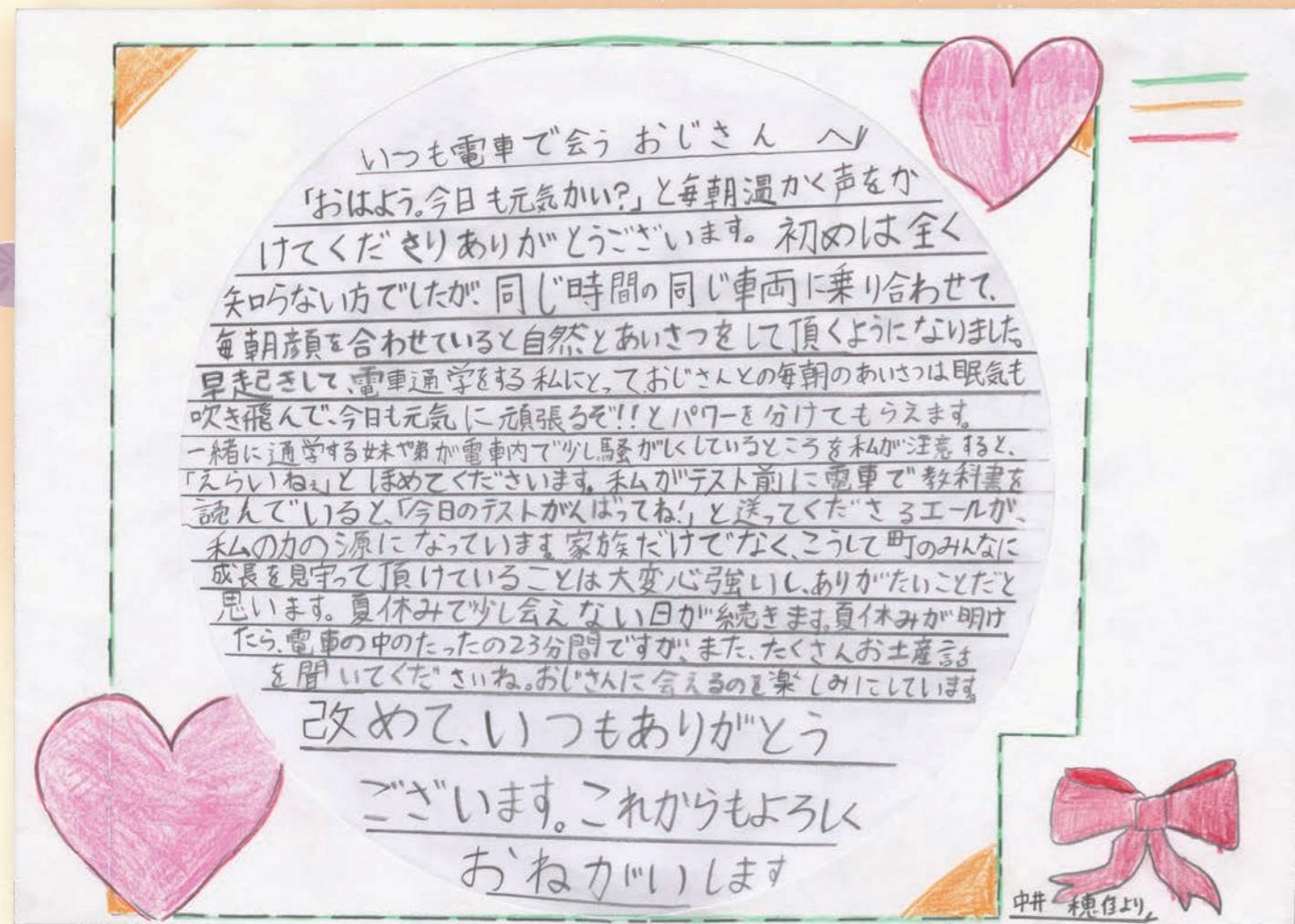


◆ ほりぐち ななみ  
堀口 七碧さん(5年)  
富山大学教育学部附属小学校

弟が入院し、付き添う母。不在中に改めて知ることも多く、ありがたみを感じる様子が手に取るように伝わってきた。最後の文章が締めにふわわしく、とても秀逸。



一文一文が詩のようにテンポが良い作品。自分の体の部位を擬人化し、それぞれへの感謝の気持ちが素直な言葉で表現できている。

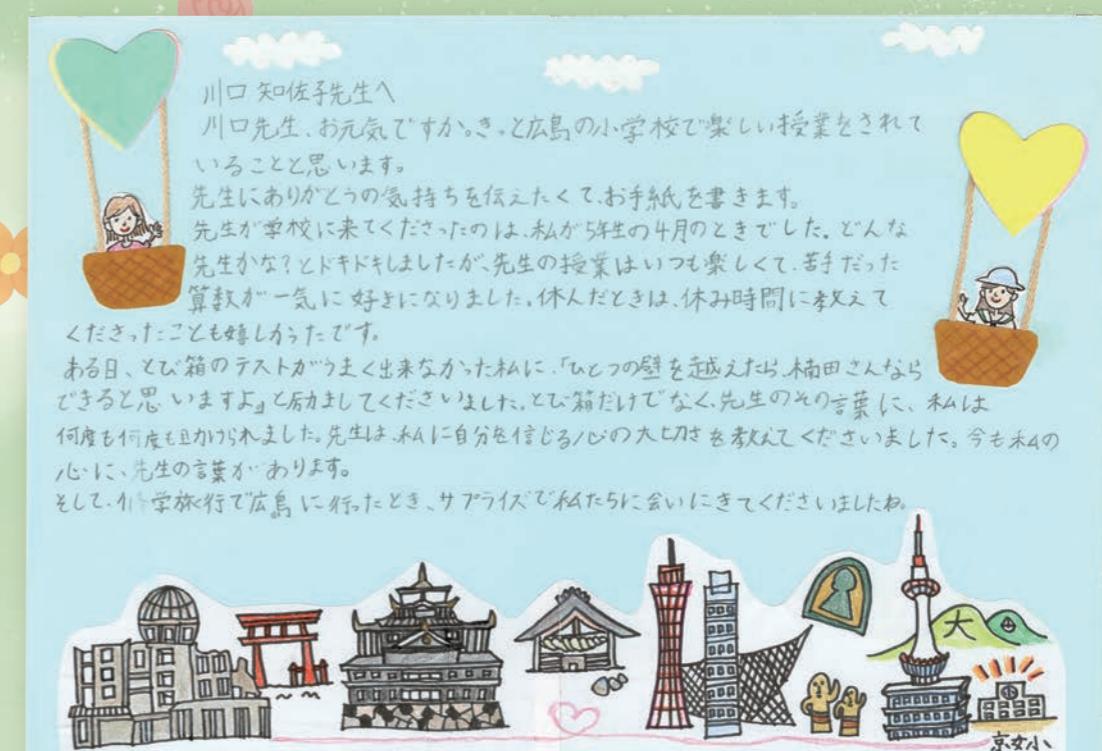


最優秀作品賞

審査員から  
✿

同じ電車に乗り合わせるおじさんとの出逢いから、どんなふうに親しくなったのか、心の変化やおじさんとの触れ合いが温かく伝わってくる作品。

なかい ほのか  
中井 穗佳さん(4年)  
京都女子大学附属小学校



最優秀作品賞

審査員から  
✿

先生との思い出から修学旅行での再会、言えなかった感謝の気持ちが丁寧に表現されている。修学旅行地のイラストと窓をかたどったカードなど全体の構成も素晴らしい。

くすだ かれん  
楠田 佳蓮さん(6年)  
京都女子大学附属小学校

## バレエシューズさんへ

バレエシューズさん、いつもわたしといっしょにレッスンをがんばってくれて、

ありがとう。

ピカピカのあたらしい  
シューズさん、いつも  
はいてるくなれた  
シューズさんも、みんなみんな  
ありがとう。

あなたにずっとききたいことが  
あります。  
わたしの体の  
おもさくるしく  
ない?  
足とゆかで  
2すれて、  
いたくない?  
まだまだ、たくさん  
ききたいことがあるの。  
おはなしができるといいのはまる

あなたにおやまりたいこともある  
わたしのつま先がのびていないせい  
で、「へやー」とたたかれたやうときが  
あるよね。ごめんなさい。  
でも、つま先が「ピンッ」ってのびると  
「とてもすきよ!!」とほめてもうれる  
よね。いっしょによろこんでくれている  
とうれしいなあ。

「あっ。また、きつくなったわ。  
わたしの足が大きくなれた  
とき、あなたはまだまだ  
はいてもらえるのに、はいてあ  
げられなくなって、ごめんね。  
これからは、バレエスクールの小さな  
おともだちのために、かわいくしてくれる?

これからも、レッスンが終わると「今日も  
いっしょにがんばってくれて、ありがとう」  
ってギューッとだきしめるね。わたしは  
あなたのおかげで、バレエがおどやれる  
だよ。つぎのレッスンもあのつぎのレッスンも、  
どうぞよろしくおねがいします。

バレエシューズさん、ありがとう ❤

やすおか りこ  
安岡 穂湖さん(2年)  
徳島文理小学校



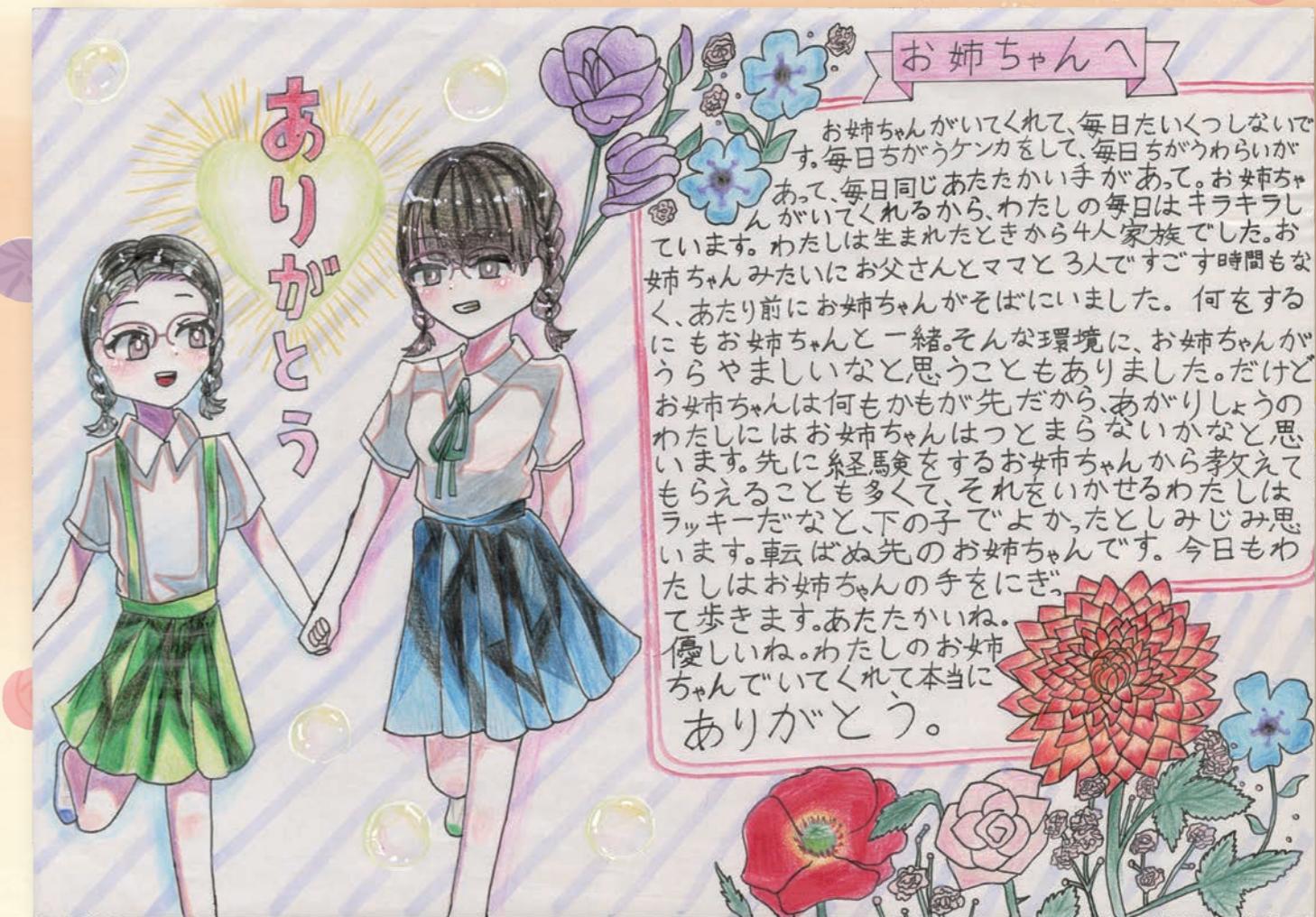
最優秀  
作品賞



審査員から  
聞いたかったことや謝りたいこと、これからのことなどの言葉からバレエシューズ  
への深い愛着と愛情がひしひしと伝わってくる。イラストと文章の配置も秀逸。

## お姉ちゃんへ

お姉ちゃんがいてくれて、毎日たいくつしないで  
す。毎日ちがうケンカをして、毎日ちがうわらいが  
あって、毎日同じあたたかい手があて。お姉ちゃん  
がいってくれるから、わたしの毎日はキラキラし  
ています。わたしは生まれたときから4人家族でした。お  
姉ちゃんみたいにお父さんとママと3人ですごす時間もな  
く、あたり前にお姉ちゃんがそばにいました。何をする  
にもお姉ちゃんと一緒。そんな環境に、お姉ちゃんが  
うらやましいなと思うこともありました。だけど  
お姉ちゃんは何もかもが先だから、あがりしうの  
わたしにはお姉ちゃんはつとまらないかなと思  
います。先に経験をするお姉ちゃんから教ええて  
もらえることも多くて、それをいかせるわたしは  
ラッキーだなと、下の子でよかったです。今日はわ  
たしはお姉ちゃんの手をにぎって歩きます。あたたかいね。  
優しいね。わたしのお姉ちゃんでいてくれて本当に  
ありがとうございます。



最優秀  
作品賞



ユニークな表現を交えながら、お姉ちゃんに対する感謝や愛情があふれている  
作品。人物や花のイラストも美しく、全体の構成も工夫がなされている。

よねむら うらら  
米村 宇麗さん(4年)  
岡山市立福浜小学校

## お父さんとお母さんへ感謝の手紙。

僕の父と母は、8年前に離婚しました。僕はずっと父が死んだと聞かされて居たので、父は亡くなったとすらと思っていました。今年の1月に、もしも父が本当に亡くなっているのか聞いてみたところ、父が生きている事を矢印ました。涙を落しましたが、話を聞くと離婚からも、僕の誕生日には父が必ず誕生日のお祝いをくれていた事を聞き、父に会いたくなり、今年の夏休みに8年ぶりに父と再会することになりました。8年の再会はとても緊張しましたが、父はとても優しく、父との時間はとても楽しかったです。ポケモンカードと一緒に買い物に行ったり、僕の好物を食べたり、もういまの時間でした。僕の母は、僕が父と会津を反対はせんじた。妹たちがもいねないのに父と僕と3人で笑ひ楽しながら、父と母は離婚しましたが、2人が出会わないには僕は生まれて来なかたので、2人に感謝したいです。お父さん、離婚から僕の事を思ってくれてありがとう。お母さん、お一人で育ててはあつがう。もうへりくすことはないけれど、僕は2人の子供、に産まれました。かたじめはこれからも、僕を見守って下さい。



**最優秀作品賞**

審査員から  
＊

両親の離婚、父との再会などの人生経験を経て、心が大きく成長していることが伝わってくる。両親それぞれの立場を思いやり、感謝を伝える言葉に心打たれる。

すぎた こうき  
杉田 光希さん(6年)  
岡山市立妹尾小学校

## だいすきなじいじへ

じいじはぼくがずっとゲームをしたり、テレビを見たりするし、今までみたこともないかずであってうちにかえてしまふよね。ぼくは、なりてしまふけどほんとはぼくのことすきってわかるからせんせんこわくないよ。そしてあさが、こうにいくときにつつもまだからああきいこれで「じりじんちにかえてこないでね」というよ。でもぼくがじりじんちにかえてくると、そとでだんごむしをとったりしてあるんでくれて、ぼくはとってもたのしくてしかたないからまいにち

じりじんちにかえてくるんだよ。ぼくがむしずきなのはじいじがむしゃをとてくれるからなんだよ。なつはかぶとむしをはやおきしてとりにいってありがとう。そしてぼくが「なんせりになったとき、かづりみちこ、そりおがえにきててくれてありがとうございます。かくれてもぼくのめをだますことはできないよ。もうしんはいいいらなりからあんしんしてね。あと、おこ、こもいいけど、うちにかえらないでね。おすもうみせてあげるからね。そしてこれからもおとどもだちでいようね。じりじだいすき たくとより



**最優秀作品賞**

審査員から  
＊

じいじとの日々の様子が、具体的なエピソードと気持ちを交えて書かれていて、ほほえましい2人の姿を文章全体から感じることができる。貼り絵もかわいい。

いとう たくと  
伊東 拓杜さん(1年)  
鹿児島市立西紫原小学校



A yellow flower icon with a black pen nib pointing towards it.

「ありがとう」という言葉は出てこないが、ぬいぐるみたちへの愛情と感謝の気持ちがよく伝わってくる。外国の子どもたちにも思いを馳せた、温かな気持ちになる作品。

やまぐち めい  
**山口 芽生さん(3年)**  
鹿児島市立南小学校



病気をしたばあばに5年ぶりに会った感動、想いが豊かな表現力で書かれている。  
過去にあった出来事も丁寧に書かれているので、心配している気持ちが伝わってきた。

ひがし あいか  
**東 愛華さん(5年)**  
熊本市立花園小学校

はあはへ

5年ぶりにはあはに会いたくて徳え島へ向かた。帰る前からうれしくて楽しみでワクワクとドキドキで大こうふんでした。ばあはか3年前にくも膜下出血でおれたとき、私はまだ2年生だったけれど、ママが泣いてとても心配していたことも、家族みんなが悲しい思いをした事も覚えていました。あれから3年たち、こういじょうもなく過ごせているけれど、最近は病気をすることが多いことを聞いて、大好きなばあに会える事が楽しみだ、たけれど、少し心配もしていたんだよ。でもばあはか玄関で「おかえり!よく来たね!」と、だきしめてくれて、ばあほの元気な姿がなみだが出るほどうれしかったです。ばあはと料理をしたりお盆を渡したり、とても楽しく笑ってばかりの夏休みでした。ばあははいつもにこにこと私を見守ってくれていて、そんなばあかが元気でいてくれる事が本当にうれしくて幸せです。ばあは元気でいてくれてありがとう。心の底からそう思ったんだよ。これからも元気でにこにこ笑顔のばあはでいてほしい。それから私の原貢です。また会える日を楽しみに私も元気になんばるね!

大好きなばあは、ありがとう。







# SDGs賞 審査員特別賞

A blue ribbon banner with white text. The text on the left reads "SDGs 賞". The main text in the center reads "安島 悠希さん(4年)". Below that, it reads "郡山市立喜久田小学校". There is also some smaller text above the main title.

まつざき ゆな  
**松崎由奈さん(2年)**  
郡山市立富田西小学校

よしま  
らいと  
**豊島 月斗さん(4年)**  
白河市立白河第二小学校

# こばやし のどか 小林 和佳さん(5年) 白河市立白河第二小学校

4 鈴木 蓮央さん(6年)  
山形市立藏王第一小学校

妹の誕生日にありがとう  
ほんは小さいころから米が大好きです。  
ほんのお母さんから聞いた話では、ほんは  
赤ちゃんのころ、りんごを食べながら  
そうでした。でもほんのかいさのごはんをた  
とくから、すこしめどりんごにいたそです。  
今でもほんはさすごはん(ぱん)を食べてもかみが  
きいごはんを食べたらぱくぱく笑うのです。  
おひげたくことお米が大好きです。いたべるの  
です。ほかのあいのちの友達の家ではお米  
つくっています。ほん家の前の土を掘れば大木の根  
ほんはお木をじょうごして、おもちゃでできたり  
のせでもらったことがあります。おもと見てただけでお  
木がひとりでひとりとていくのを見るのは面白い  
たですが、今はもうかくするお米が大きくな  
るのをまだよく見ています。お米とい  
ふ一年生でお世話をうながして、大きくな  
ります。まさにおいしいです。

わたしには、又子のお兄ちゃんがいます。生まれたのは、たったの六びょう差なのに、生まれたコウタがお兄さんわたしが妹です。わたしは何とも思わない事が多いけれど、また、自分の方へ先に生まれたら、お姉ちゃんにならうのに、うれしいで、少しはねねのにならうと、ねねの、又子だからもちろん同じ級生なのと同じ小学校の同じ学年クラスは、幼なじみからずっと別べつです。か、いつもわたしとコウタは、一緒にしています。友達がちのじかさんのお兄ちゃんいるんだと言われたり、学校のころ下で、顔を合せるところとはすかしかだり、さげて来るところ、イライラします。家でケンカもするし、いやな時かいばいします。でも、わたしは、すぐしゃり居て、一人だと、じもししてしまって、いつもコウタがいる感じで、強く安心します。年上の兄弟や姉妹に、あいかれるけれど、やっぱり又子の兄がいて、良かったと思います。

お兄ちゃんいつもあります。

天國のおじいちゃん

おじいちゃんはおじいちゃんが死んでしまって、とても悲しいです。だけどね、おじいちゃんの分も元気にしてる!!

おじいちゃんしてのんびりとおれんたんだ。でも、そしたらうめじになら、たと氣分になるんだ。

おじいちゃんが生きただらうしょに毎日遊びたしよ。

おじいちゃんをうらやまう。とつこくスモーリー天国で遊んでいたから、おじいちゃんくんだら、『うれしくなれ』おじいちゃんが死んだら、なつとも『うれしくなれる』とつこくスモーリー

おじいちゃん、天国でも楽しんでるとしてね。

おじいちゃん、よくきか。おじいちゃんにえらんでくんでやりがとこう。♥

○月○日(水) 番  
和田先生へ

先生をよきぞうと思ひますがほほか  
びり星す。だから、口に出て言うのははず  
かしいので、小学校生活最後の機会に先生  
へ感謝の気持ちを伝えたいと思います。

先生は今まで出会った中、3年生の時でした。ほんと優  
しくて、私が先生であることを思いました。勉強を教えてく  
るのではなく、人間として時間と一緒に歩んでおり、つけてお  
くれた先生がいたからこそ時間が楽しく大きくなる時間で  
した。でも、必ずいつかは別れの日が来る。さりとて、  
「バスも車も多少少し違う」とか「あとは何がどうか」とかは傳い  
先輩などしてきました。努力次第で結果を出せるとは思って  
くれます。元気で、笑顔で、またやる気のある先生の  
姿を、自分たちが見ていて、嬉しいです。先生が重々  
好きです。元の小学校生活も先生たちのおかげで  
楽しく過ごしていました。今後も、先生が健康

SDGs  
賞

ありがとうございますお肉さん

いつもおいしいお肉をありがとうございます。  
いつも食べさせてくれてありがとうございます。  
私はたくさんの動物を飼っていて、いろいろ「命」に  
出会ってきた。私の家の誕生した子、病死やケガをしてし  
た子、最高まで一生懸命生きる死んでしまった子、みんな  
がいい私の家族で大切に命たたき、その動物達と出  
会って、ひびひびの命の大切さが分からなくなってしまった。  
命の重さは人をみんな同じでいうこと。私たちが食べ  
ているお肉も大切な命があついても考えるように  
なた。

いつも当たり前のようく食べているお肉にも人間のこ  
うようにつけるある見えるよかったです。お肉にもお父さん  
とお母さんがいて大切に育ってくれた人がいて、かけがえの  
ない日逝を送っていたいとも思つたよ。わたち人間と  
同じしたよ。

お肉になった動物達の分も自分の命を大切にして、命  
に向き合ひながら生きていこうと思しながら育てた今まで  
の言葉をおくていろよ。

お肉どんどん料理にしても好きからせず多く食べ  
る。そして大きくなりました。めかく」と言うのが一番  
お肉がうれしいと思えてほんじないかなと思いつるよ  
いたい命ひと切れももたにしないよ。

お肉は、生まれててくれてありがとう。大切な命をくれてどうも  
ありがとうございます。これからも心から感謝して、いただきます。浦野恵奈

お兄ちゃんへ  
大きなかなーいお兄ちゃん。いつもいい感じにあそんでくれるとこ  
うが大きくなれてるときに、おひこんをかけてくれるとこ  
うが大きさ。何でやわらしてくれるとこ、うが大きさ。  
ようちえんのとき、わたしが入いんしたせいだ。お兄ちゃんを  
かなしませらへたね。わたしのことを見てたくさんひばいで、  
きみしがいでいるとお母さんから聞いたよ。わたしのことを  
かんがえてくれてうれしかった。わたしもいちじゅうくらい  
きみしかったんだよ。いつも気でくるしかったけど、大きくな  
お兄ちゃんに早くひいたか、からかひんすうだよ。いつも  
ケンカばかりでお兄ちゃんきらいって言ってしまうけど、  
本当はお兄ちゃんが大きさ。すきだから、お兄ちゃんのあとを  
ついてたり、まねしたりしゃらうんだよ。ゆるしてね。  
やさしくて自まんのお兄ちゃん。  
お兄ちゃんのわらうところを見うと、わたしはしあわせです。  
植竹 ゆり

A colorful illustration of a meal featuring two cartoonish animal faces (a bear and a rabbit) surrounded by various vegetables like carrots, broccoli, and a lime. The meal is presented on a plate with chopsticks. The background is white with red heart and star borders.

私は校長先生と話した時に、自分の経験が学校の物語に刻まれていくことを気付かされました。校長先生が私たちに伝えてくださる学校は実りある場所。にぎやかな毎日を送ることは、正直大変さもありますが、さればやさしくてその眞髄を理解できる気がします。

先生の記憶に残る生徒の一人になれるように、これからの中学校生活がんばります。振り返りの半時間もじうぶんにくお願いいたしました。

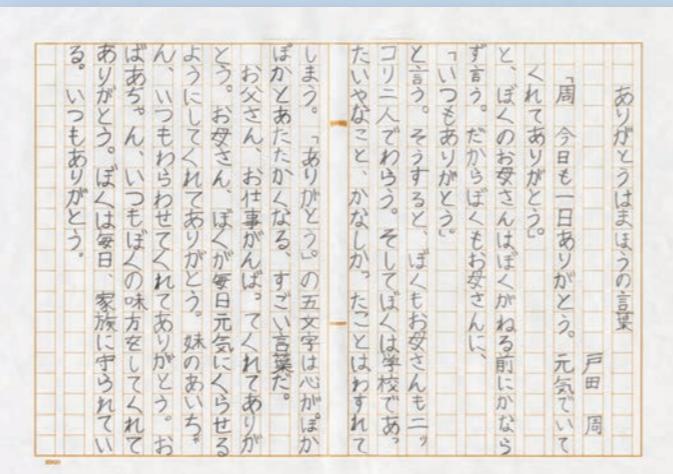
うらの  
えな  
**浦野 恵奈さん(5年)**  
星美学園小学校

うえたけ ゆり  
植竹 優理さん(2年)  
足立区立加平小学校

2 しょうじ かお  
**庄司 佳桜**さん(2年)  
星美学園小学校



2

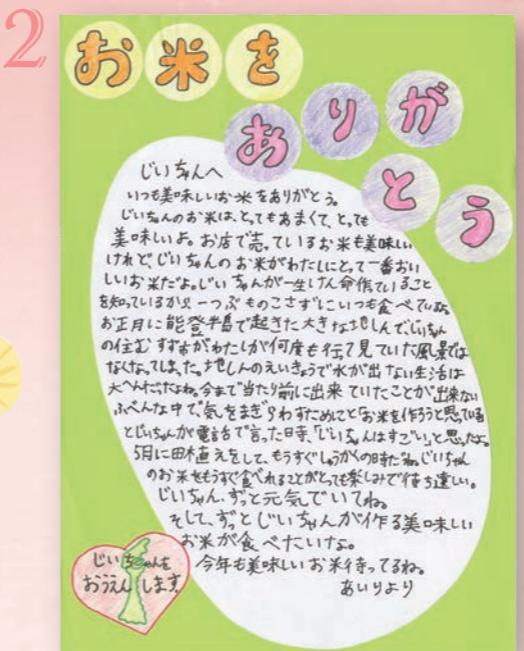
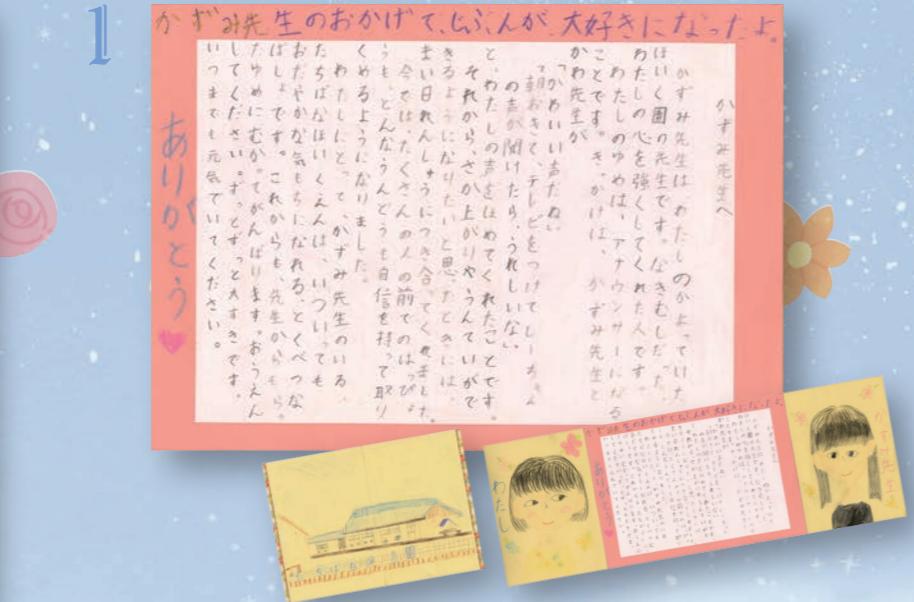


関東2ブロック

## SDGs賞 審査員特別賞

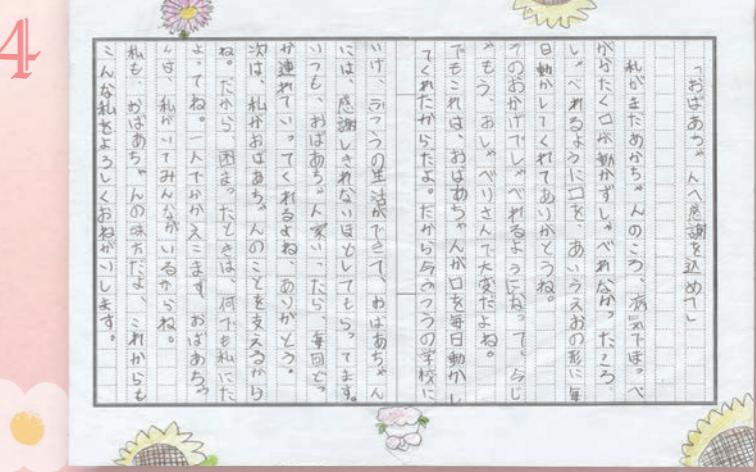
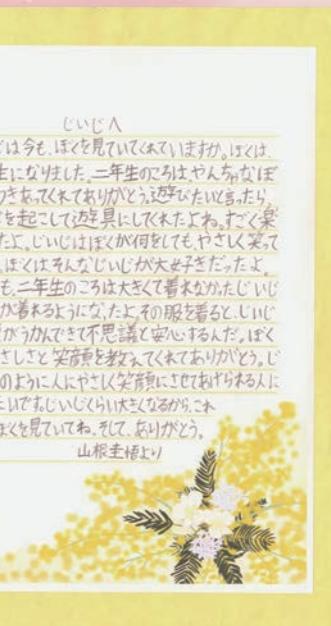
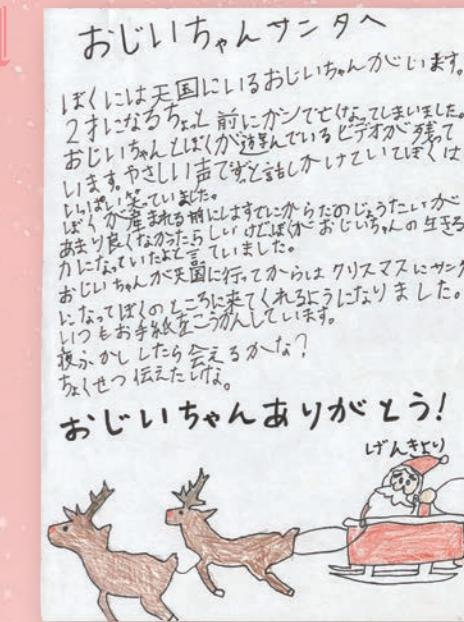
**SDGs賞** 木田 あかりさん(6年)  
市原市立京葉小学校

3 松岡 音実さん(2年)  
川越市立泉小学校



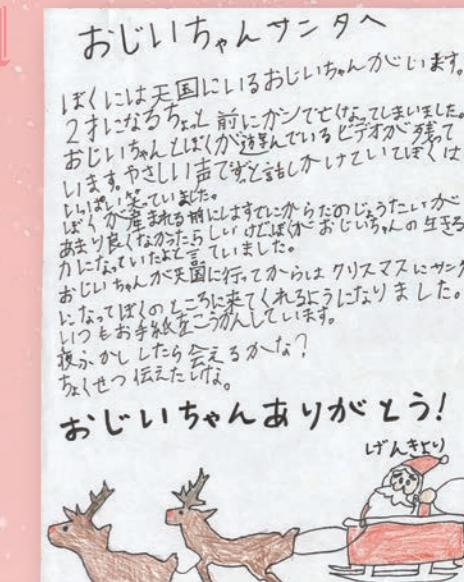
**SDGs賞** 吉澤 魅華さん(2年)  
長野市立青木島小学校

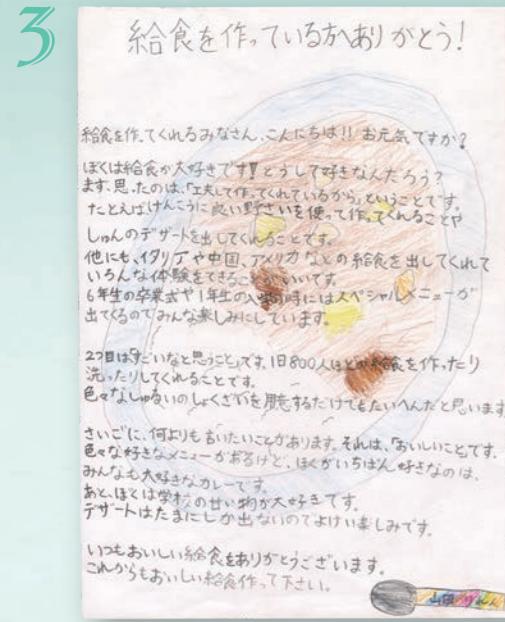
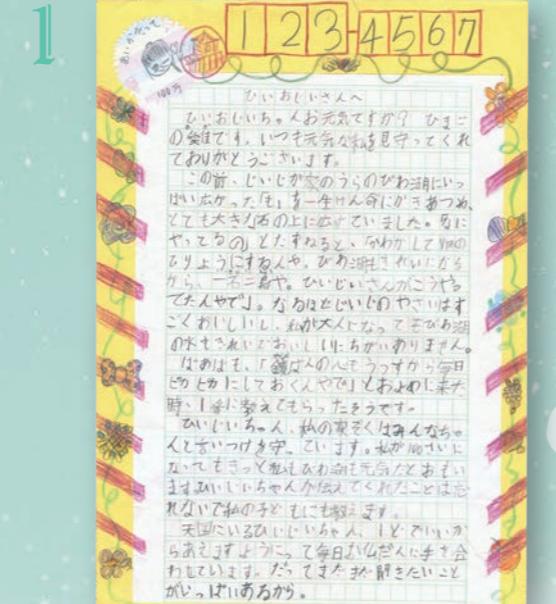
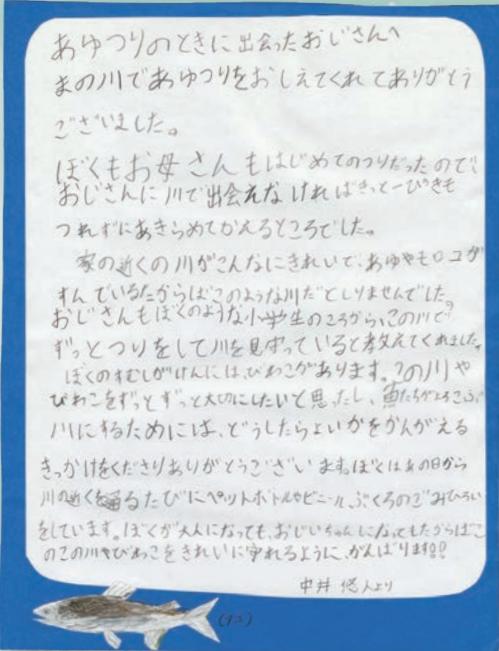
3 長橋 汐莉さん(5年)  
市原市立京葉小学校



1 鳥居 紘希さん(4年)  
名古屋市立光城小学校

2 早川 愛梨さん(4年)  
金沢市立泉小学校



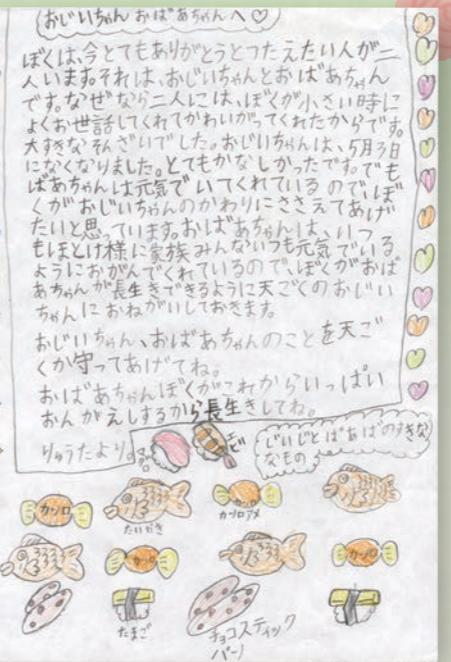
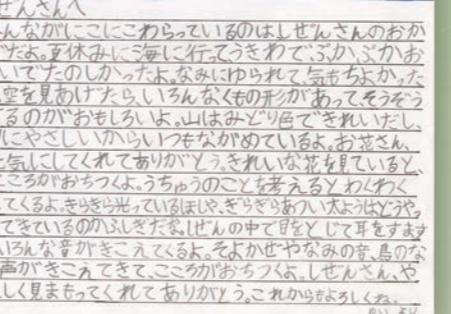
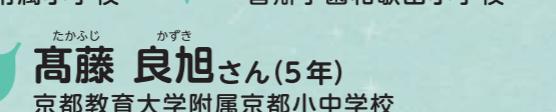
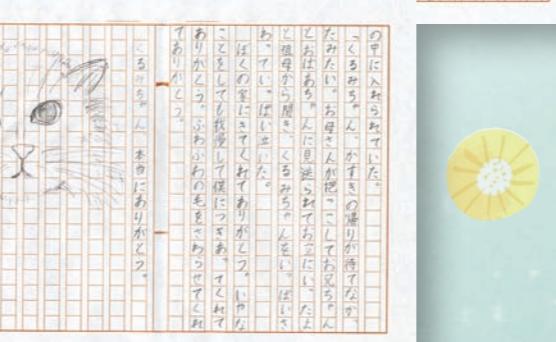
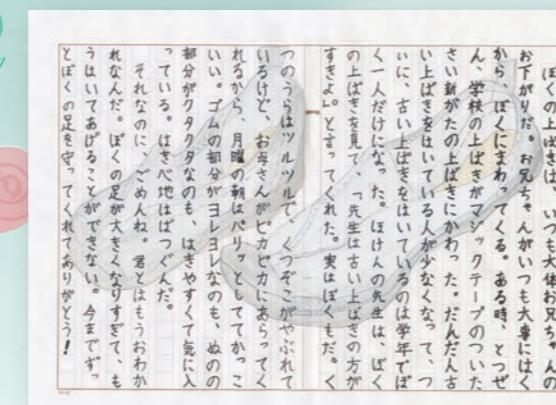


なかい ゆうと  
SDGs賞 中井 悠人さん(2年)  
京都女子大学附属小学校

なかい あいか  
1 中井 愛佳さん(2年)  
京都女子大学附属小学校

やまだ りりん  
3 山田 理蓮さん(3年)  
立命館小学校

たかじ かづき  
4 高藤 良旭さん(5年)  
京都教育大学附属京都小中学校

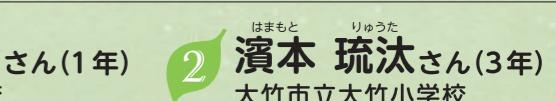
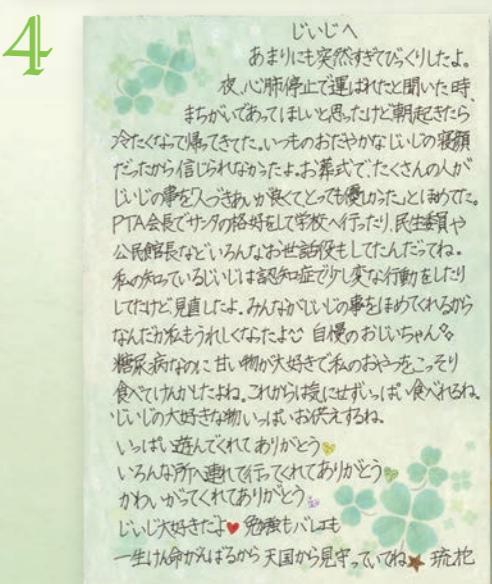
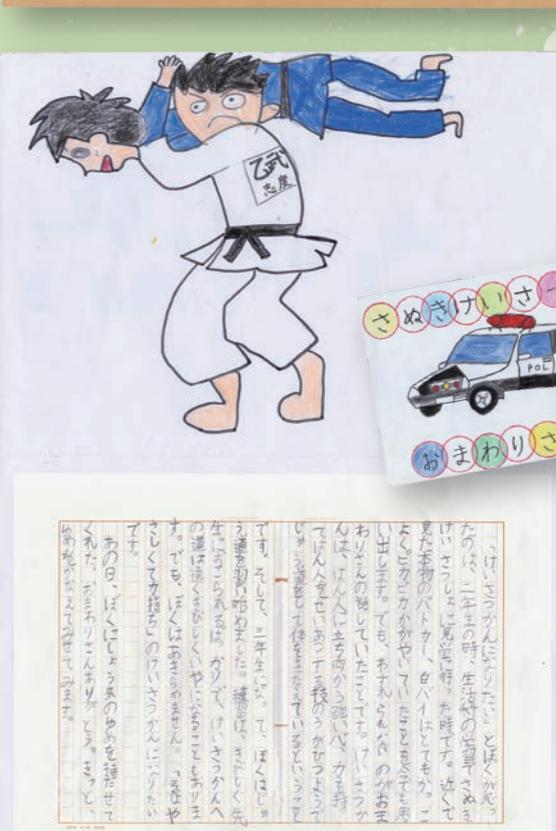


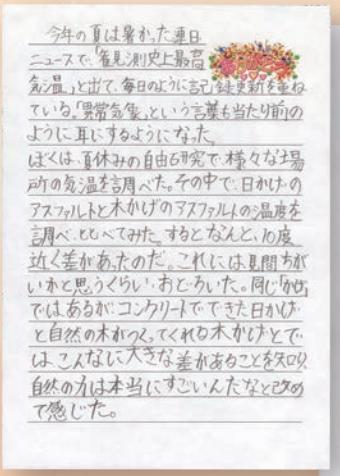
たかばたけ ゆい  
SDGs賞 高畑 結衣さん(2年)  
徳島文理小学校

なかやま ゆうき  
1 中山 裕稀さん(1年)  
徳島文理小学校

おとたけ あゆむ  
3 乙武 歩さん(3年)  
さぬき市立志度小学校

まつむら るか  
4 松村 琉花さん(5年)  
徳島文理小学校





今年の夏は暑かった東日本  
ニュースで、奄美大島を観測史上最高  
気温記録を出で毎日ひどい暑さを実感を重ね  
てから、「異常気象」という言葉も当たり前の  
ようになりすむようになった。  
ぼくは、本休みの自由研究で様々な場所  
での気温を調べた。その中で日かけの  
アスファルトと木のかげのアスファルトの温度を  
調べて比べてみた。すこしなんと、わ度  
近く差があつたのだ。これには見間ちが  
いかと思うくらい、おこりた。同じやけ  
ではあるがコンクリートでできた日かけが  
と自然の木かげよりも木のかげで  
は、こまない大きな差があることを知った。  
自然の力は本当にすごいんだなと改め  
て感じた。

これまで冬は大事に物  
いう言葉があまりなかった。  
山の近くで生活するぼくは、  
休んでいてでも無限にある  
と思つた。でも今回の自由研究を  
通して「地球上に木があるから地図の  
温度が下がって人間が快適にするため  
その木は無限にならない。地球上  
の木があるから、ぼくたちは生きていけ  
ない」とかよく分かぬ。そしてぼく  
たち人間は、木のありがたさを矢張らほ  
いといけないと想つた。だからほんの決  
めた。もんべん強いて自然を守らなくて  
身に付ける事もやさしく教わりたい  
としてるのはいくつあること。それは木だ  
が物を出すことなく、木をへらすこと

ごみしゃくしゃくやみがさんへ  
これまでできました。地球上の  
木たちへ、今はまたか生きていられ  
るのはあなたたちいちあがりです。本当にありかど。

名間分校四年角川悠晴

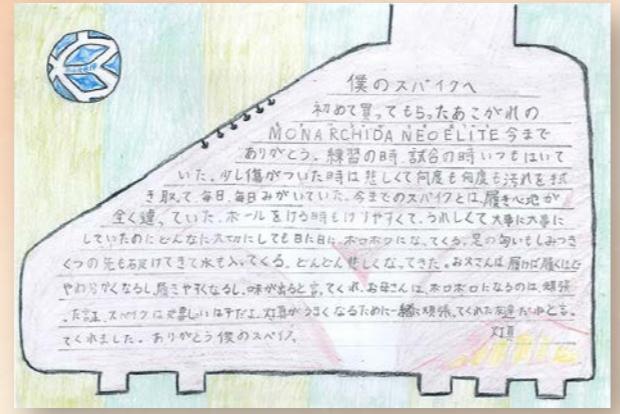
ごみしゃくしゃくやみがさんへ  
いつまちをきれいにすこしごみをまとめて  
くれてありがとうございます。おうちのまどからあがりば  
いるゆうきから、うつわをせがつよいもがん  
はつてところをちいさいこうが、うながしました。  
いつももういいじのをつけてくれて、わいど  
たいへんがんこがおでできつてくれて、わいど  
あります。うつくしきをくるまほのせるか  
つかれませんか。あめやけでひだらつやあたま  
がみれはかせひをせんか。  
ごみしゃくしゃくやみがさんかいながつたよ  
おうちのまどから、うつわにがつたいいん  
です。わたくしのうみをへらすのをうんげの  
でこれがらもごみをはこぶるのをあねがします。  
ありがとうございます。うみをはこぶるのをあねがします。  
うみをはこぶるのをあねがします。  
うみをはこぶるのをあねがします。

さきかうしゃく  
さきかうしゃく

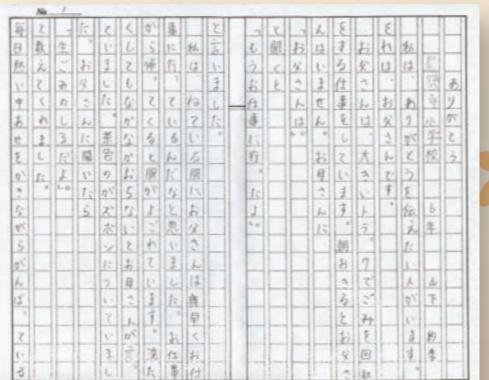
2

はい、大村校長先生さま。  
お元気ですか?ぼくは、小学4年生になりました。  
とうじ、ぼくは、小学1年生、アレギーがあるので  
クラスで、さうの食事を食べる事が出来ませんでした。  
お弁当じさんだったぼくは、まだいあへ屋で、  
食べる事になりました。それは、校長室でした。  
ドキドキしたぼくに、校長先生の手品をみて  
くれたり、本をよむとさんちゅうしたぼくに、お声を  
かけてくれて、さんちゅうがほぐれました。  
ぼくは、校長室で、やさしさを学びました。  
ぼくは、手品は出来ませんが、ハートマイムを  
れんしゅうしました。ぼくからの校長先生へのがんしゃ  
のまちです。校長先生に、出会えたこと  
せいに、なれたこと、校長室で、学んだこと  
大きなせいちゅうにつながりました。  
大村校長先生、ありがとうございました。

3



4



九州・沖縄ブロック

SDGs  
賞  
審査員特別賞

SDGs  
賞  
角川 悠晴さん(4年)  
天城町立岡前小学校 与名間分校

1 北川 花寧さん(1年)  
北九州市立企救丘小学校

2 川満 天晴さん(4年)  
沖縄市立宮里小学校

3 濱崎 灯真さん(6年)  
姶良市立姶良小学校

4 山下 紗季さん(6年)  
鹿児島市立皇徳寺小学校

1

# 学校団体賞

応募していただいた全265校・団体から  
選ばれた14校・団体です。受賞した学校から  
校長先生のコメントをいただきました。

北海道  
東北  
ブロック  
福島県 白河市立  
白河第二小学校

「ありがとう」は、人をほっこりとさせ結び付け  
てくれる素敵な言葉です。本校の多くの児童が  
「ありがとう」の言葉に込められた思いを手紙に  
記すことができたことはうれしい限りです。受賞  
は本校児童の励みであり本校の誇りとなります。

北海道  
東北  
ブロック  
山形県 長井市立  
豊田小学校

「ありがとう」という感謝を感じる心を持ち、その  
感謝の思いを行動で伝えることができるこども  
たちを育てていかる暖かい学校を、これからも目  
指してまいります。この度は、学校団体賞に選ん  
でいただき、ありがとうございました。

関東  
1  
ブロック  
東京都 セレジアン国際学園  
目黒星美小学校

この度、学校団体賞をいただきましたこと  
は、本校にとって大きな励ましたる「有り  
難い」ものでした。心より感謝申し上げます。  
「ありがとう」を、心を込めて伝えられるこど  
もたちを今後も育てて参りたいと思います。

関東  
1  
ブロック  
神奈川県 平塚市立  
金目小学校

本校では、池上彰さんの特別授業をきっかけに、  
当たり前の日常を支えてくれている人たちへ感謝  
する気持ちが広がってきていたように感じて  
います。受賞によって、「ありがとう」の輪は一層  
大きなものになってくれることだと思います。

関東  
2  
ブロック  
埼玉県 杉戸町立  
杉戸小学校

すばらしい賞をいただくことができ、大変  
うれしく思います。「ありがとう」という言葉  
は、人を幸せにするパワーがあるように感じ  
ます。感謝の気持ちを忘れずに、「ありがとう」  
の言葉があふれる学校・地域を目指します。

関東  
2  
ブロック  
群馬県 太田市立  
綿打小学校

学校団体賞をいただき、大変光栄に思います。  
本校はこれからもあたり前だとと思っていたことを  
みなおともだちがくちいきひとかんしゃおも  
見直し、友達や家族、地域の人たちに感謝や思い  
やりの気持ちを伝えることができるこどもたちを  
育んでいます。本当にありがとうございました。

中部  
東海  
ブロック  
愛知県 碧南市立  
西端小学校

3年連続で、「学校団体賞」を受賞するこ  
とができ、大変光栄に思っております。  
これからも「協力はかけ算」を合言葉に、  
互いに協力し合いながら、思いやりの心  
はぐくんでいきたいと思います。

中部  
東海  
ブロック  
山梨県 富士河口湖町立  
船津小学校

学校団体賞の受賞ありがとうございます。  
本校では友達や先生等のいいところや感謝を  
文字で伝え合う「いいことの木」活動に取り  
組んでいます。これからも「いいこと」や「あ  
りがとう」を伝え合っていきたいと思います。

関西  
ブロック  
兵庫県 姫路市立  
城西小学校

本校では、「ひと」の魅力とあたたかさに出逢える  
学校づくりに取り組んでいます。「ありがとう」の  
言葉で人がつながり、人のあたたかさに喜びを  
感じができる…こどもたちには「ありが  
とう」の一言から世界を広げていってほしいです。

関西  
ブロック  
和歌山県 智辯学園  
和歌山小学校

学校団体賞ありがとうございます。日頃から「感  
謝の心」を大切にすることもたちを誇らしく思  
います。素直に「ありがとう」と表すことで、たくさん  
の幸せが訪れ、笑顔が広がります。温かい気持ち  
がどんどん広がっていくことを願っています。

中国  
四国  
ブロック  
徳島県 徳島文理小学校

「ありがとう」という感謝の心をもち、その輪  
を広げていくことにより、よりよい社会の構築  
につながるものと考えています。今後も本校の  
教育にこの心を位置づけ、こどもたちのより  
よい人格形成に結びつけてまいります。

九州  
沖縄  
ブロック  
鹿児島県 姶良市立  
姶良小学校

昨年度に引き続き、学校団体賞をいた  
きありがとうございます。これからも校  
訓「思いやり」の心を育み、「ありがとう」  
の言葉があふれる学校をみんなでつくっ  
ていきたいです。

九州  
沖縄  
ブロック  
鹿児島県 鹿児島市立  
清和小学校

今朝目覚めた自分の命に「ありがとう」。ひと  
人が、世界がつながり合つたために「ありがとう」。  
「けんか」「いじめ」「戦争」という言葉の反対側  
にある言葉が「ありがとう」。今からも大切に  
つぶやき、語り、書き、届けたい言葉です。

# ファミリーマートだからこそできる持続可能な地域・社会づくりの実現を目指します。



## 「ありがとうの手紙コンテスト」

こどもたちの健全な成長、豊かな心づくりを目的とした次世代育成の取り組みです。2009年からスタートし、45万通以上の「ありがとう」が全国から寄せられています。2019年文部科学省後援事業に、2022年には感謝の視点・表現において最も高い評価を得た作品に対して「文部科学大臣賞」が授与されています。2024年は「SDGs賞」を新設し、より良い社会の実現に向け、こどもたちの思考力と豊かな表現力をもった作品に贈ります。

## ファミマフードドライブ

ご家庭で食べきれない食品を店舗へご持参いただき、地域のNPOなどのパートナーにご提供し、必要な方へお届けする、食品ロス削減と人と地域に寄り添う食支援を実現する取り組みです。全国4,204店舗で展開しています。(2024年11月末時点)



## ファミマ eco ビジョン 2050

「温室効果ガス(CO<sub>2</sub>排出量)の削減」「プラスチック対策」「食品ロスの削減」の3つのテーマに基づき中長期的な数値目標を設定し、目標達成に向けた取り組みを進めています。



## 「みんなのレモネード」

小児がん患者とその家族のサポート、および小児がんに関する啓発に取り組む「みんなのレモネードの会」のこどもたちと「みんなのレモネード」を商品化しました。売上的一部分は「みんなのレモネードの会」へ寄付され、小児がん患者の支援に活用されています。



## コミュニケーション支援ツール

聴覚・言語に障がいのある方や、ご高齢、外国人の方が快適にお買い物ができるように、スムーズなコミュニケーションを支援するサポートツールを全店で展開しています。



## 出前授業・企業訪問「ファミマ学園」

未来を担うこどもたちに向け、ファミリーマート社員が講師となって行う出前授業や企業訪問を行っています。小学生から高校生まで幅広い学年を対象とし「SDGs」や「キャリア教育」をテーマに身近なコンビニエンストア・ファミリーマートの事業内容や取り組みなどを紹介しながら生徒の皆さんと一緒に知識を深め、自分や地球の未来について考えます。



## ファミマこども食堂

店舗近隣にお住まいのこどもたちや保護者を対象に、参加者が一緒に楽しく食事をしたり、コミュニケーションを図ったりすることで、地域交流の活性化を応援する取り組みです。店舗のイートインスペースなどを活用して開催し、食事以外にも、こどもたちによるレジ打ち体験や商品陳列体験などお仕事体験も行い、参加者同士が楽しみながら交流を図っていただいている。



## ファミリーマート夢の掛け橋募金

募金していただいたお客様と、社会的活動を行うNGO・NPOとの「掛け橋」となる店頭募金です。お預かりした募金は当社の企業寄付(マッチングギフト\*)と合わせて、国内外のこども・若者育成支援や環境保全活動などの事業に役立てられています。



また、災害時には支援金募金として被災地域にお届けしています。

株式会社ファミリーマート  
(マッチングギフト\*)



### 寄付先と主な事業

- 公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
- 特定非営利活動組織 国際連合世界食糧計画 WFP協会
- 公益社団法人 國土綠化推進機構
  - ・ファミリーマート緑の募金(森の教室事業)
  - ・共存の森ネットワーク(書き書き甲子園事業)
  - ・こどもたちの未来の森づくり事業
- 認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ



## 多様な性への理解促進の取り組み

LGBTQの理解促進に取り組んでいます。レインボーカラーの商品(売上的一部分を寄付)や社員・加盟店の同性パートナーシップ制度の導入など、様々な活動を行っています。